

文化的景観だより

令和7年9月19日発行：西予市教育委員会 まなび推進課



【お知らせ】全国文化的景観地区連絡協議会西予大会が 狩江地域づくり活動センターにて開催されます！！

「全国文化的景観地区連絡協議会」とは？

全国文化的景観地区連絡協議会（通称：文景協）とは、重要文化的景観選定地区を擁する全国の自治体が加盟する団体です。各市町村が抱える文化的景観の保存・活用に関する課題や事例の共有を目的に、毎年加盟自治体の持ち回りで大会が開催されています。令和7年度は、愛媛県内で重要文化的景観選定地区を擁する宇和島市、松野町、西予市の共同開催により、狩江地域づくり活動センターをメイン会場として大会を開催する運びとなりました。

どんな内容？

大会テーマはその年度ごとに変わりますが、今年は「文化的景観の“輪”を広げる～多様な担い手のあり方～」というテーマを設定しました。全国的な課題である人口減少、これに伴う文化的景観保護の担い手不足というのは、ほとんどの自治体で共通する悩みです。しかし、「担い手」とは必ずしも重要な構成要素を所有・管理する人だけのことを指すのではなく、何らかの形で文化的景観に関わってくれる方々、いわゆる関係人口とか、サポーターとか、その地域のファンである方々も広義の「担い手」に含まれると思います。そのような方を一人でも増やすためにどうすればよいか、ということテーマにした基調講演や事例紹介が行われ、狩江の現地視察も予定しています。初日の基調講演、事例紹介はどなたでも聴講できますので、関心のある方はぜひ狩江地域づくり活動センターに足を運んでみてください。また、30日の午後は、段々畑ガイドの会による案内のもと、全国から参加される文化的景観保護担当者が地区内を散策されますので、ご了承くださいますようお願い申し上げます。

～大会日程～

【初日：10月30日（木）】会場：狩江地域づくり活動センター2階

9:50 開会	10:10 基調講演 京都府立大学 上杉 和央 教授	休憩	12:40 事例発表 ・酒谷地区むらおこし推進協議会（宮崎県日南市） ・合同会社ノカテ（福井県福井市） ・愛媛大学社会共創学部 笠松 浩樹 准教授	休憩	14:10 狩江地区現地視察 （段々畑ガイドの会）	16:00 閉会
------------	-------------------------------------	----	--	----	---------------------------------	-------------

【2日目：10月31日（金）】

「遊子水荷浦の段畑」、「奥内の棚田及び農山村景観」現地視察